

— 輸送の安全に関する基本方針 —

スローガン 取り組み

『健康と安全を最優先し』基本行動と危険予知活動で災害ゼロにする！

日立埠頭株式会社は、健康と安全を最優先し、労働災害・海難事故・作業事故・健康起因事故「”ゼロ”」を目指し、積極的に安全活動に取り組みます

— 安全重点施策 —

1.海上と陸上か一丸となった安全の確保

- ・関係法令、安全管理規定・運航基準及び社内規定を遵守します。
- ・「気象悪化に伴う海難事故」をゼロにします。

2.不安全航行の防止

- ・風速、波高、視程が安全管理規定に定められた基準に達したと認められた時は、運行中止の措置をとります。

3.コミュニケーションの向上

- ・『報・連・相』を徹底し全社員、全乗組員に対し必要な情報を伝達、共有します。
- ・「ヒヤリ・ハット情報の提出件数を各船にて月／1件以上」と目標を設定します。
- ・毎月各曳船への安全巡視パトロール並びに船機長安全衛生会議を実施します。

4.整理・整頓・清掃・清潔・整備・躰(6S)の徹底

- ・船舶安全衛生チェックリストを基に災害を防止するため、船内設備、作業方法の改善に取り組みます。
- ・点検・整備と共に、入念な確認を実施し、船体・機関を良好な状態に維持します。

— 重点目標 —

1.労働災害 ”ゼロ”

2.海難事故 ”ゼロ”

3.船舶設備トラブル ”ゼロ”

2023年4月1日

日立埠頭株式会社

取締役社長 家次 晃

